



続  
属  
國  
姫

R-18

WASABI presents

# 登場人物

## 姫



属国の姫。  
王様に見染められ妃に。  
祖国を守るため苦心している。

## 王様



宗主国の王。  
圧倒的な軍事力で周囲の国を  
支配下に置いている。  
祖国の行く先を人質に姫にいじ  
わるをする。

# あらすじ

(詳しくは前作をお楽しみください)



小国ながら平利で豊かな国——。  
民にも親しく接する姫は慕われ幸せに暮らしていた。  
しかしある日、強大な軍事力を背景に周囲への支配を強めている大国に  
突然侵攻を受けてしまう。

地政学的な要所とも言えず、何か大きな産業があるわけでもなく  
侵攻される理由が当初は不明であったが、  
大層麗しいと噂になっていた姫を我がものとするためだということが  
大国の王、自らの口から語り明かされる。

自分のために祖国を戦渦に巻き込むわけにはいくまいと、  
姫は大国の王の妃となるのであった。

英雄、色を好む。  
妃となった姫は大国の王に身体中の穴という穴を  
好きなように弄ばれる日々を送ることになるのであった——。

先日落とした北西方面の  
治水についてですが……

いっるるるっ♡

現地の民を使い護岸を  
目的とした植林を進めよ

その後必要に応じて  
堤を建てる

御意に

続いて陛下の勅命をもって  
はじめた宮殿建築についてです

おう

その後どうじゃ

## 宮廷建築の徴収





そ……それが恐れながら予算を大きく越えそうです……



いかがいたしましたよう

知れたこと



余と姫で籠り穴という穴を愛でるためだけのこの世のものとは思えぬ楽園と見まごうやり城であるぞ

姫の祖国から税を搾り取れ民草も姫のために喜び納めるであろう

おお待ちください……!

わたくしめの穴などそのような絢爛なお城をご用意頂かなくともいつでもどこでもどのメス穴でも陛下のお望みのまま

ほう



まずはほぐれきつていた  
けつまんこからじやな

入口はきつく締め付け中は  
トロっとした肉がちゃんぽに  
絡みついてくるのお……



おお……さつそくの  
ケツアクメですぞ……

王妃殿下がまたケツアクメを  
キメられておいでじゃ

陛下のおちんぼで…え♡日々  
ほじって…おっ♡いただいて  
すぐ腸液♡でトロトロに…っ  
なるようになり…ました♡♡

おん♡

ケツ穴にちんぽをハメられて  
イキ狂っている姿を下々の者  
に晒され…どんな気分じゃ？

わたくし…は…見られて…♡  
あっ♡さかるメス豚で…んあっ♡  
ござ…います♡♡  
いつでも…どこ…おっ♡でもお  
犯して…くださいませえ♡♡

はー♡

くはははッ…！

だから宮殿は  
要らぬと

粗末なけつ…まんこお…♡

可愛がって…くださり  
幸せ…です♡♡♡

祖国の民を想いその身を  
畜生まで堕とすか！

はー♡

んあ♡

はー♡

はー♡

んあ♡

はー♡

はー♡

んあ♡

んあ♡

はー♡

はー♡

んあ♡

んあ♡

んあ♡

んあ♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡



しかしこのように乱れられては  
城内に嬌声が響いてのう

ヤリ城があめばな...

とりあえず今は精液を授ける  
故に一度落ち着きなされ



クカカツ

やはり面白き姫よ  
ますます気に入った

気持ちいいです  
陛下あ...ツ♡

もつとお♡

御家来衆の♡おつ♡  
前で...え♡尻穴♡♡  
ほじって下さい...ませえ♡

ホレツ

ケツ穴を  
締めよ！  
搾り取れ



ケツで

トササキ

はひ♡

下♡



小便休憩じゃ

戻り次第

宮殿建設についての  
会議を再開

お待ち……

くだ……さい……

締まって抜けぬ

陛下…♡

どうぞそのまま…♡

私の穴でご利用をお済ませ  
くださいませ♡

…クハッ！

カハハハッ！

良い…ッ！  
良いぞ姫！

うっ…ッ！

あ…♡  
あ…♡  
あ…♡

ん…♡  
ん…♡  
ん…♡





んっ…!

あゝ♡

あゝ♡  
おほ♡…♡

あゝ♡  
ガッ

いほいほ  
いほいほ

これだめ…♡  
これだめです♡  
あゝ♡あゝ♡  
ダメ♡ダメ♡

いほいほ  
いほいほ

は…♡

は…♡

あゝ♡

おほ♡おほ♡  
おほ♡おほ♡

いほいほ  
いほいほ

あゝ♡あゝ♡  
ダメ♡ダメ♡

あゝ♡

は…♡

あゝ♡

ん♡  
ん♡

あゝ♡

いほいほ  
いほいほ

ふう…

心地よき便所じや

あゝ♡あゝ♡  
おほ♡おほ♡

だらしないケツ穴から  
零れておるぞ姫  
議事堂を汚しおつて

塞ぐ物を持ってこさせる故  
それまではなんとかいたせ

陛下のおちんぼ…の…  
サイズに…あつ…  
開いてしまつてえ…

まんことして使つて  
頂いて…♡ケツ穴が…あ♡  
ダメになつちやつて…ます♡

だめけつまんこ♡

指で…ツ♡  
舐めて…おきます…♡…っ♡

ん…ん…♡

ぶ…ぶ…♡

ふ…♡

ふ…♡

ま…♡

わ…♡

ん…♡

ふ…♡

ん…♡

ぶ…♡

ん…♡

国のため民のためなのに…っ  
わたくし…感じてしまってる

けつまんこに出して頂いた物が  
腸壁に当たって跳ねるたびに  
イってしまいそうに…  
あっ♡あつ♡また…イケそう

より高まり果てる…ため…に…  
んっ♡あつ♡尻を振って…  
ケツ穴…を♡下品にかき…回してる

卑しい女で申し訳ありません  
お父上様…♡祖国の皆…





ちやい...

これでケツ穴に  
栓をしなされ

先程中にぶちまけたものを  
漏らさなければ祖国のことを  
再考いたすでしょう

お清め...

しまふ♡

ん♡

は♡

ちやい♡

は♡

あ...

ありがとう♡

ふ♡

♡

ふ♡

い♡  
う♡

ぜっ...たい♡に  
絶...対♡♡

ぶるる?

♡♡♡...

すいぶるる...♡  
ぶるる...♡

ぶるる。

もらし...ませんからあ♡  
どうか民は...♡

ぶるる。

♡





のう

日が暮れるぞ

ん♡  
♡おおぽ♡  
♡♡♡

陛下…ッ♡

申し訳…ありませんッ♡  
どうか…っ♡お許しください…ッ♡  
どうか…ッ♡♡♡♡

おお…耐えおったか  
見事なケツの締め付けじやな  
ちゃんぽをシグ…んとして  
日頃の締めを果している成果か

ハハハ♡  
♡おおぽ♡  
♡♡♡

ハハハ♡  
♡おおぽ♡  
♡♡♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

抜けちゃ…♡

だめ…♡

ビッ♡

ふしやッ♡

るるん…♡

どっ♡

がッ

ん♡

は♡

くい

ん♡

ん♡

がッ

はッ♡

がッ

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

はッ♡

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ

がッ



もう限界なんて  
とつに……ッ

無理矢理押し込む  
しか――

その尻穴の締め付け  
いつまで保てるかのう  
今にも抜けそうじゃ



誠に面白き女よ！  
精神力だけでケツ穴を  
締めておるわ

見事じゃ

余と共に果てケツツのものを  
ぶちまける事を許そう





おお…っ

ケツ穴でしか戯れて  
おちめのにまんこが  
トロトロではないか

おちめ♡  
トトロ♡  
カシヤン♡  
カシヤン♡  
カシヤン♡  
カシヤン♡

まったく姫は  
淫乱じやのう

いつでも濡らして  
おります♡  
フチ込んで  
ください…ませえ♡

どこでも…っ♡

おちんぽついて  
くださいませえ…っ♡

ゲボッ

ゲボッ

ゲボッ

んほ♡

んほ♡

おちんぽ♡

カシヤン♡  
カシヤン♡  
カシヤン♡  
カシヤン♡

ドス♡

ドス♡

おちんぽ♡

おちんぽ♡

おちんぽ♡

んほ♡

おちんぽ♡

わたくしは陛下の…んっ♡  
おちんぽ…を♡シゴク  
ための…穴ですから♡

もんね♡

わたくしは陛下の…んっ♡  
草葉の上や陛下の…  
十分でいいです♡

そんな姫だからこそトぶまで  
犯すための宮殿を作りたいくなあア

んほ♡

んほ♡

んほ♡

んほ♡







よく耐えたのう

よいぞ  
全部ひり出せ

クハハハハッ...!  
ケツ穴から放尿して  
おるようじやな

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

壁下の...  
は...は...は...  
は...は...は...

さーめんタンに  
ひて...頂戴...  
きょえつ...  
は...は...は...

軍を整えよ

宮殿建設に必要な財と人夫は  
国外より得る

北西に流れる河より西側の地を  
これより征服する

はッ!

哇...

下あ...

は...は...は...  
は...は...は...  
は...は...は...

宮殿編もいつか描いてみたいです



←おまけ

今宵はどちらの穴から  
お使いになれますか？

口も…♡おまんこも…♡  
お尻の穴も…♡♡  
全部おちんぼしぐくのに使ってください♡

おま…んこに…七回♡  
ケツ穴…に♡五回♡  
お掃除…させて頂いたの…も♡んっ♡  
含めて…おくちはじゅう…ごかい♡

睦♡腹♡腸♡♡  
むせかえるような睦下の精液の香りを  
身体中に♡しみこませていた…だき…  
幸せです…っ♡♡♡♡

はぁ…♡

# 凱旋

無事、侵略を退け家族生活は守られた  
民も喜んでおるようじゃ

へい、か・・・のっ♡  
あっ♡お力のおかげ

です・・・っ♡

クカカ・・・ッ!

気を付けないと、このようなときに  
ちんぽをむさぼっているのが民に  
見つかってしまうぞ、姫・・・

ハカラン

ハカラン

祖国が蹂躪される不安が解消され  
姫のまんこも大喜びじゃ

まったくちんぽを離そうとせぬわ

お許しくだ、さい

動いてしまっ、とっ♡んっ♡  
皆にっ♡あっ♡気づかれて、  
しまいます、ので・・・っ♡

はしたなく陛下のおちんぽを♡  
くわえこみ、あっ♡つづ、ける  
しか、あっ♡あっ♡ないのです♡

そうかのう・・・

仕方がないことのように言う割には  
ずっと執拗に、ちんぽの先端を子宮の入り口に  
こすりつけておるようじゃが

陛下の、んあっ♡はあっ♡  
駆られる、御馬の揺れ・・・でっ♡

あっ♡ああっ♡  
またっ♡ん・・・っ♡  
ああ・・・っ♡



はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

はーッ

カッカッカッ

大衆の視線あつまる馬上で果てるとは  
姫の性への奔放さには驚かされるばかりじゃ

素晴らしい姫を生んだこの国への礼を  
余もせんと、のう・・・

どれ

今ここで孕ませて

やるとしよう

!

あ

子宮の最奥に

受けよ

あ

吐き出すぞ

特濃の精液を

民の愛する姫と  
国を救った王の子じゃ

民草も、さぞ姫が孕まされる  
ことを望み喜ぶこととじやろう

一滴残さずちんぽから  
搾り取れ

クカカツ

派手にのけぞりおって・・・  
何人かは気づいたのではないか？

ほれ

あそここの花屋の前にいるがれ等  
姫の中にちんぽが突き刺さっている状況が  
分かったようじゃぞ？

手でも振ってやるがよからう

カツカツカツ

これこれ尻は振らなくてよいわ

久しぶりに姫様描きました。  
相変わらずかわいそうな目に……！

こちらのつづきもまた描きたいのですが、  
次はオスになった僕とメスになったおねえ  
ちゃん2になると思います。

そのあとアゲギャル！をなんとか……！

ソーニングの関係で成人向けコンテンツに  
関してはXのアカウントを下記に移行しま  
した！

よろしければチェックしてみてくださいね！  
@tatami\_gehin

続属國姫

20250924

WASABI

tatami-k@hotmail.co.jp



続  
属  
國  
姫

R-18

WASABI presents